

# 信用保証トピックス (平成29年11月)

## 「ひょうご信用創生アワード」を開催しました

11月21日、ラッセホール（神戸市中央区）において「ひょうご信用創生アワード」を開催し、180名の方にご参加いただきました。

本アワードは当協会の呼び掛けで兵庫県地域支援金融会議<sup>(※)</sup>のもとに設立された実行委員会が主催。同会議の参加機関等から金融、経営支援を受け、優れた成果を上げた事例を顕彰するもので、今回が初めての取組となります。

企業のライフステージに応じて、創業、成長、改善の3部門を設け、7月から9月まで事例を募ったところ、創業11件、成長16件、改善11件、合計38件の応募をいただきました。去る10月25日には、選考委員会による審査が行われ、各部門3事例、合計9事例が優秀賞に内定。当日は9組のプレゼンテーションが行われ、最終審査を経て、最優秀事例が決定し、贈呈式を実施しました。

また、その後は、神戸大学経済経営研究所副所長・教授 家森 信善氏による「地方創生と地域金融による「育てる金融」と題した講演が行われました。

当協会では、今後も兵庫県地域支援金融会議やひょうご信用創生アワードなどを通じて、支援機関による中小企業・小規模事業者への金融、経営支援を強化し、地域経済の活性化に取り組んでまいります。



### 【選考委員】

家森 信善氏（神戸大学経済経営研究所副所長・教授）

竹村 英樹氏（兵庫県産業労働部産業振興局長）

柴谷 真治氏（兵庫県中小企業診断士協会会長）

※兵庫県地域支援金融会議は、県内の中小企業者に金融と経営の一体的支援を実施するため、近畿経済産業局、近畿財務局、兵庫県、経営支援機関、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、法務・会計・税務等の専門家、政府系金融機関、金融機関、金融団体、信用保証協会の36機関で構成された中小企業支援ネットワークです。

## 創業部門

■最優秀事例：「企業力」を発揮するための健康な組織づくり支援の実施

（受賞者）ソーシャルアドバンス株式会社、姫路信用金庫

■優秀事例：国家戦略特区における特区事業の立上げと6次産業化への展開

（受賞者）株式会社Amna k、株式会社但馬銀行

AMPI・NIRO 連携による特許申請支援とあまがさき産業フェア商談会を活用した大手バイヤー企業とのマッチング支援

（受賞者）TYT t r u s t株式会社、尼崎信用金庫



## 成長部門

■最優秀事例：工場跡地から地場産業の新たな振興

（受賞者）有限会社玉木新雌、中兵庫信用金庫

■優秀事例：自動車整備事業の多角化による新規性・独自性の実現と成長支援

（受賞者）株式会社STAR CRAFT、尼崎信用金庫

産業用ロボットの県内中小企業導入促進に向けた事業計画策定・実行までのハンズオン支援

（受賞者）高丸工業株式会社、兵庫県中小企業団体中央会



## 改善部門

■最優秀事例：ひょうご中小企業技術・経営力評価制度による事業性評価を参考に廃業を予定していた受注先のM&A（事業譲受）資金を融資し、併せて融資の返済確立を図った事例

（受賞者）久徳技研工業株式会社、尼崎信用金庫

■優秀事例：新商品開発と農商工連携事業の推進により経営改善を図り売り上げ150%UP

（受賞者）株式会社アトラステクノサービス、日新信用金庫

商品開発力を活かした共同開発商品の生産拡大による経営改善

（受賞者）株式会社佳長、株式会社但馬銀行



## ■講評ならびに講演

### 神戸大学経済経営研究所副所長・教授 家森 信善氏 講演テーマ「地方創生と地域金融による「育てる金融」」

#### 講評ならびに講演の要旨

##### （講評）

金融庁が公表した「平成28事務年度・金融行政方針」では、地域金融機関に対し、事業性評価を通じて企業に有益なアドバイスとファイナンスを行い、顧客の企業価値の向上を実現するよう求めています。このような中、中小企業者と金融機関や支援機関が共同で、金融、支援事例を発表する本アワードの開催は大変意義深いものでありました。

各事例ともに、優れたビジネスモデルと、それをバックアップする金融機関や支援機関の積極的な姿勢があり、甲乙つけがたい内容でした。



家森 信善 教授

##### （講演）

地方創生のためには、雇用の質の確保・向上に注力し、経済・産業全体の付加価値や生産性を継続的に向上させていくことが必要となります。しかし、中小企業の収益力を見ると、バブル崩壊後の落ち込みから回復できておらず、深刻な状況にあります。これは景気の問題ではなく、構造的な問題があることを示しています。中小企業の経営の抜本的な改善を図るために、地域金融機関による金融、経営の支援に期待が集まっています。

中小企業が勝ち残っていくためには、市場環境の変化に対応し、製品・サービスの開発等に不断に取り組むなど、イノベーションを進めることが重要であり、地域金融機関には「中小企業が変わることを応援する」ことが求められています。金融機関や商工団体等は、各々が持つ幅広いネットワークが強みであり、その強みを生かし、ビジネスマッチングや専門家の紹介、産学連携の橋渡し等を積極的に担っていくことが重要です。

地元企業の衰退を放置することは、地域経済の衰退に繋がります。これからの地域金融機関は、「中小企業の本業支援こそが生きる道」であると言え、良い企業を探すのではなく、地元企業の衰退を防ぎ、企業を育て、共に成長していくことで地域経済の活性化に貢献することを目指していくべきと考えます。



兵庫県信用保証協会

TEL 078-393-3922（総務企画部企画調整課）